

いかなご漁について

大阪湾・播磨灘では、3月から4月頃にかけて「いかなご漁(2そう曳漁)」が盛んになります。特に日出から正午にかけては、多数の漁船が出漁し、明石海峡では、航路が閉塞されることがあります。そのため、海上保安庁では、

- ・明石海峡航路付近への巡視船艇の増強配備
- ・大阪湾海上交通センターからの情報提供の強化

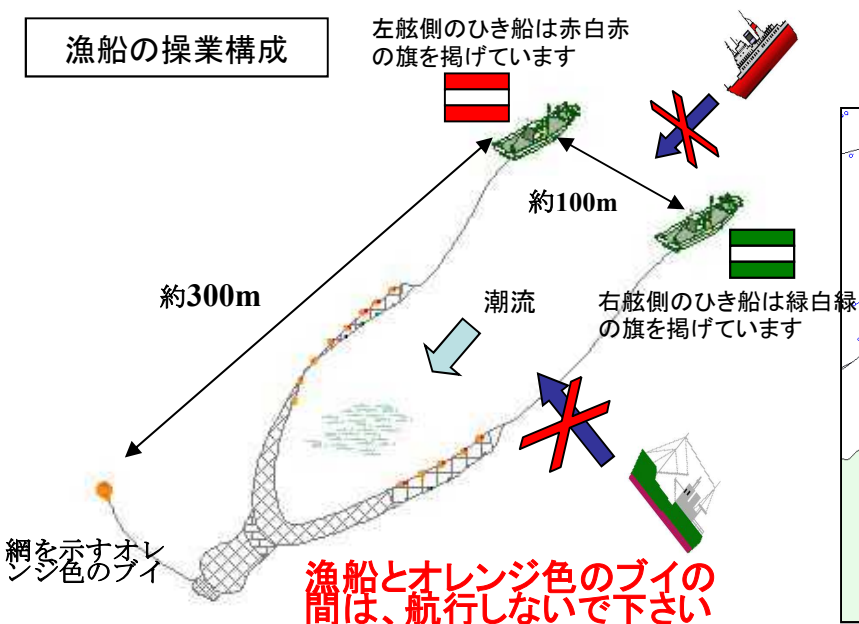
を行っておりますが、通航する船舶の皆様は、以下に留意して安全な航行に努めてください。

明石海峡を通航する船舶の皆さんへ

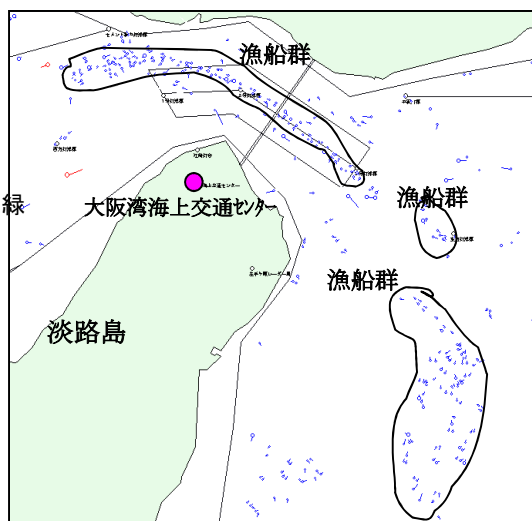
- ・可能な限り操業時間帯(日出～正午)の通航を避けましょう。
- ・操業状況等必要な情報を事前に入手(下欄参照)して下さい。
- ・国際VHF16chを常時聴守して下さい。
(国際VHFにより大阪湾海上交通センターから適宜操業漁船の情報を提供します。)
- ・AISの情報提供を利用して下さい。
(AISメッセージで大阪湾海上交通センターから操業漁船の情報を提供します。)
- ・海難を避けるため、やむを得ず航路外を航行する場合は、大阪湾海上交通センターに速報して下さい。

漁船の操業構成

左舷側のひき船は赤白赤の旗を掲げています



集団操業の状況



大阪湾海上交通センターへの連絡や情報入手方法

運用管制課への連絡 TEL0799-82-3030、3032

情報課への連絡 TEL0799-82-3048

インターネット：<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/osakawan/>

気象情報TELサービス：0799-82-3040

ラジオ放送(中短波) 日本語 1,651kHz (毎時15～30分、45～00分)

英語 2,019kHz (毎時00～15分、30～45分)